Road of Nagano

道路整備の取組

■ 緊急輸送道路の防災対策強化事業

大規模地震対策等の災害時に県民の生命を守るとともに、ライフラインなど社会基盤の早期回復を図るためには、緊急輸送道路の確保は重要な課題です。

本県では平成 23 年度より緊急輸送道路の防災対策強化事業として、災害時における緊急輸送道路を確保するために、道路の維持管理と建設の両面から緊急輸送道路の整備を重点的に実施し、安全で安心できる県民生活を実現するとともに、東日本大震災、長野県北部地震の発生をうけ、緊急輸送道路上の橋梁の耐震補強や盛り土及び吹付け法面の調査・対策の実施など、防災対策の強化を進めています。

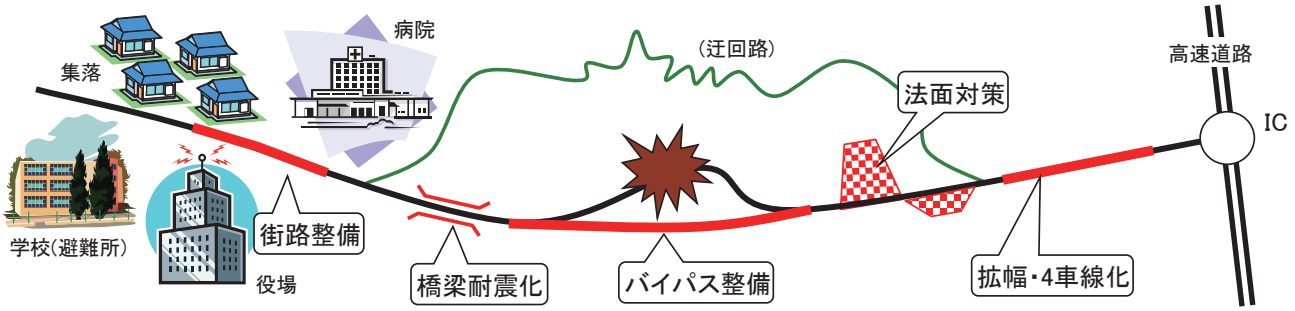
●緊急輸送道路の現況

基準年（令和６年度末）

区分	路線数	路線延長（km）	改良済延長（km）	改良率
第１次緊急輸送道路注1）	193 路線	1,138.5	1,130.2	99.3%
第２次緊急輸送道路注2）	285 路線	1,255.2	1,158.3	92.3%
第３次緊急輸送道路注3）	49 路線	28.6	28.2	98.6%
計	527 路線	2,422.3	2,316.7	95.6%

注１）第１次緊急輸送道路：広域的かつ重要な路線で輸送の骨格をなす道路（高速道路、直轄国道等）、基幹道路（第１次）同士を接続する道路、基幹道路（第１次）と第１次拠点を接続する道路
注２）第２次緊急輸送道路：第１次緊急輸送道路の代替性を確保する道路、基幹道路（第１次）と代替性確保路線を接続する道路、隣県や圏域相互を連携する道路、第１次緊急輸送道路と第２次拠点を接続する道路
注３）第３次緊急輸送道路：第１次、第２次緊急輸送道路と第３次拠点を接続する道路

●施策のイメージ

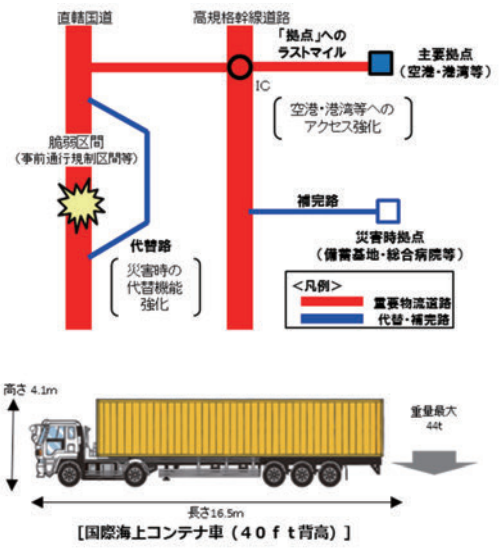


■ 重要物流道路

国土交通省では、2019 年４月１日に平常時・災害時を問わない安定的な輸送を確保するため、供用中の道路について、重要物流道路の指定を行いました。

長野県においては、重要物流道路 836km、代替・補完路 622km が指定されました。

令和４年４月１日には、事業中・計画中を含めた指定が行われました。

●指定による効果
・重要物流道路のうち、道路構造上支障のない区間（約８割）について、国際海上コンテナ車（40ft 背高）の特車通行許可を不要とする措置を導入
・重要物流道路は、構造基準（高さ）4.5m から 4.8m に引上げ（高さ 4.1m の車両に対応）
【重要物流道路】
・災害時の道路啓開・災害復旧を国が代行
【重要物流道路及び代替・補完路】

●ネットワークのイメージ